

青森県視覚障がい者情報センター
令和6年度奉仕員アンケート集計結果

昨年実施したアンケートについて、送付数223名に対して172名の方からご回答いただきました（回答率77.1%）。ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

集計結果は、以下のとおりです。皆様の貴重なご意見を、今後の情報センターの運営に反映していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

※（ ）内の数字は割合（%）

1 アンケート結果

問1 あなたについてお聞きします

(1) 性別 ①男 15人(8.7) ②女 157人(91.2)

(2) 年齢

①19歳以下 0人(0) ②20代 0人(0)
③30代 0人(0) ④40代 4人(2.3)
⑤50代 18人(10.5) ⑥60代 62人(36)
⑦70歳以上 88人(51.2)

(3) 職業

①公務員 0人(0) ②会社員 8人(4.7)
③団体職員 1人(0.6) ④自営 2人(1.2)
⑤パート・アルバイト 27人(15.9) ⑥学生 0人(0)
⑦無職 132人(77.6)

(4) 居住地

- ①青森市 61人(36.1) ②青森市以外の市 87人(51.5)
③県内の町村 13人(7.7) ④県外 8人(4.7)

(5) 来館目的

- ①図書閲覧・貸出 0人(0) ②養成研修 17人(19.3)
③施設利用 2人(2.3) ④見学 0人(0)
⑤その他 69人(78.4)

問2 視覚障がい者情報センターの管理・運営について

- ※5 大変満足 4 やや満足 3 普通 2 やや不満
1 大変不満

(1) 開館日や開館時間について

- 5 30人(22.9) 4 13人(9.9) 3 84人(64.1)
2 4人(3.1) 1 0人(0)

(2) センターの清潔さについて

- 5 38人(44.2) 4 17人(19.8) 3 30人(34.9)
2 1人(1.2) 1 0人(0)

(3) 職員・スタッフの対応について

- 5 94人(65.7) 4 25人(17.5) 3 23人(16.1)
2 0人(0) 1 1人(0.7)

(4) 奉仕員研修会について

- 5 56人(43.1) 4 46人(35.4) 3 27人(20.8)
2 1人(0.8) 1 0人(0)

(5) 奉仕員だよりについて

5 66人(40.5) 4 49人(30.1) 3 46人(28.2)
2 2人(1.2) 1 0人(0)

(6) ふれあいの集いについて

5 15人(31.3) 4 12人(25) 3 20人(41.7)
2 1人(2.1) 1 0人(0)

(7) センター全体の満足度について

5 63人(43.4) 4 45人(31) 3 36人(24.8)
2 0人(0) 1 1人(0.7)

問4 自宅のインターネットの利用状況について

1 インターネット有無

ある 144人(86.7) ない 22人(13.3)

2 オンラインによる研修会が可能か

オンラインによる研修会は可能である。 64人(45.7)

インターネットはあるが、難しい。 76人(54.3)

2 ご意見より

(1) 奉仕員研修会について

点訳音訳等、日々の奉仕活動に感謝申し上げます。製作上の疑問などについては、日頃より電話、メールなどでお気軽にご相談ください。

今年度は東北・新潟・北海道ブロックの主管を青森が担当し、9月に点訳部会の研修会を行いました。参加者の方より他県の状況がわかり参考になったというご意見を多数いただいております。

「時間が少ない」という意見があり、昼食をはさんで行うなど調整しましたが、やはり時間が少ないという意見がありました。また、利用者と情報交換できる場が欲しい等の具体的ご要望もいただいております。今年度は音訳の研修会に利用者を招いて奉仕員との情報交換の場を設けました。参加者の方から好評を得ております。

ご意見の中には研修内容についての具体的な希望もありましたので、それらを踏まえて研修会の内容を充実させるよう検討してまいります。参加者の方からは「不明な点を直接聞けるので良い」、「スキルアップがスムーズにできる」といったご感想をいただいております。利用者によりよい資料を提供するため、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(2) 奉仕員だよりについて

参考になる、活動内容がよくわかる等のご感想をいただきありがとうございます。

奉仕員の質問・回答などを掲載してほしいという具体的なお意見もいただいておりますので、お寄せいただいたご意見・ご要望を参考に、今後とも誌面の充実に努めてまいります。

(3) ふれあいの集いについて

ふれあいの集いは、利用者・奉仕員・職員の三者が集い、交流を深める目的で毎年開催しております。昨年度より、コロナ禍以前の昼食をとっての通常開催の形で行いました。

参加者より「利用者の声を聞くことができてよい」というご感想が多くみられました。また「先輩方の経験談はとても参考になり、頑張る意欲が出てきた」という新人の方のご感想もいただいております。

いただいたご意見・ご要望を参考に、利用者、奉仕員が交流を深めることができるよう検討してまいります。

(4) センターの広報、奉仕員養成について

「マスコミや、他団体のイベントを活用して積極的なセンターのPRを」というご意見をいただきました。センターでは点訳・音訳奉仕員養成講習会の開催地域の地元紙、広報紙に周知依頼を行う他、図書館や市民センターなどにポスター掲示依頼を行っております。また数年前より、NHK ラジオで福祉展等の行事がある際、宣伝をお願いしております。

市町村との連携や「センターの見学会の開催」等の具体的なご意見もありました。いただいたご意見を参考に、今後とも様々な報道機関などの協力を得ながら点訳・音訳の活動のPRに努めてまいります。皆様の周りに、点訳・音訳の活動に興味がある方がいらっしゃいましたら、お声がけをお願いいたします。

(5) メールでの文書送信について

数名の方よりアンケートや「ふれあいの集い」の参加希望等をメールにしてはどうかというご意見がありました。

アンケートは利用者の方には既にメール送信をしておりますので、奉仕員の方に対しても検討させていただきます。

(6) 自宅のインターネットの利用とオンライン研修会について

インターネット環境はあるが、オンライン研修会等への参加は難しいという方が半数以上の結果となりました。

パソコンに詳しくなく、アクシデントに対応できない、パソコンにカメラがない等の声がありました。

これまで、コロナ禍に音訳で Zoom による研修会を開催しております。対面の研修会はもちろんのこと、奉仕員の事情により現地参加ができない場合等、できる限りオンラインによる参加も検討してまいります。ただし会場の環境によりオンライン参加が難しい場合があります。ご了承ください。